

第 131 回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：令和 5 年 6 月 29 日（木）13:59～16:03

■場 所：共用第 2 特別会議室（Web 会議システム併用）

■出席者（敬称略）

＜消費者安全調査委員会＞

委員長：中川丈久

委員：持丸正明、小川武史、河村真紀子、小塚莊一郎、宗林さおり、東畠弘子

＜消費者庁＞

大森消費者安全課長、池田事故調査室長、事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - (2) 申出事案
 - (3) その他
3. 閉会

■議事概要：

1. 開会

2. 個別事案について

- (1) 選定事案

○ 新たな調査案件として、「住宅の窓及びベランダからの子どもの転落事故」について調査を行うことを決定した。

子どもの窓・ベランダからの転落事故は、各自治体等が注意喚起や事故防止対策の周知をしているが、残念ながら死亡事故が続き、昨年末からの 7 か月間で 7 名の子どもが転落事故で死亡している。転落事故防止のための安全対策に取り組んでいる地域や団体もあり、それらと協力しながら、現状の安全対策を補うような取組を検討し、事故の再発防止を目指す必要があると考え、新たな調査事案として選定した。

○ 「スポーツジム等におけるパーソナルトレーニングによる事故及び健康被害」の小坂専門委員の担当専門委員としての指名について事務局から説明があり、案の通り指名された。

- (2) 申出事案

○ 申し出のあった個別事案については、選定・不選定事案決定済みの 460 件を除く

52 件と 5 月に申し出のあった 5 件の計 57 件について検討し、調査委員会では次の通り決定した。

- ・引き続き情報収集を行う 57 件

(3) その他

- 「幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故」の意見後の各省庁の取組について事務局から説明があり、取組確認を終了することが決定され、事故情報を引き続き注視していくこととされた。

3. 閉会

文責：消費者庁事故調査室